



2011年 10月21日(金) ~

2012年 1月27日(木) の活動

○ 北陸地方経済懇談会

11月8日(火) 金沢市

(社)日本経済団体連合会との第38回北陸地方経済懇談会を金沢市で開催した。

「国難を乗り越え、安全・安心な国・地域の創造に向けて」を基本テーマに、経団連 米倉会長、当連合会 永原会長をはじめ、約150名が出席。

懇談会では、両連合会の活動報告の発表の後、「デフレ・円高対策への取組み」「災害に強い分散複軸型国土への転換」「今後のエネルギー・環境政策の方向性について」「税・財政・社会保障の一体改革」「中小企業ものづくりの技術の空洞化への対応」「グローバル人材の育成」について意見交換を行った。永原会長は挨拶で「円高是正やデフレ脱却に向けた企業の取組みに対する国の力強い支援が必要」等と述べた。

(担当：村江)

○ 北陸経済界からの要望に関する懇談会

11月17日(木) 東京都内

北陸三県選出の与党国会議員を対象とした「北陸経済界からの要望に関する懇談会」を開催した。

塩谷専務理事による要望内容の説明に続き、永原会長、川田副会長、作本理事らが8名の議員と意見を交換した。中でも、東海道新幹線の代替補完機能を有する北陸新幹線の敦賀までの延伸を強く要望するとともに、急激な円高の解消や原子力の再稼働に向けた地元自治体との合意形成に協力を求めた。

(担当：伊東)

○ 中国港湾視察

11月22日(火) ~ 23日(水)

永原会長は、急速な成長を遂げている上海港(2010年世界コンテナ取扱量第一位)の現況と、北陸企業の中国進出状況を知ることを目的に視察した。

視察では、上海国際港務(集団)股份有限公司陳董事長と会見した他、外高橋および洋山コンテナターミナルを視察した。翌日には自動車内装メーカーの世聯汽車内飾(蘇州)有限公司を訪問し、高いレベルで品質管理を行う様子などを見学した。

(担当：畑山)

○ 環日本海講演会

12月12日(月) 福井市

北陸AJECは「韓国経済の現状と北陸企業の国際化への影響」をテーマに環日本海講演会を開催し、北陸三県から40名が参加した。

AJEC 杉山理事・調査部長が、9月に慶州(韓国)で開催された第12回北陸(日本)・韓国経済交流会議について報告した。

ジェットロソウル事務所長 大砂雅子氏に、「韓国の経済政策および最新経済状況～北陸企業の国際化戦略への影響」についてご講演いただき、韓国の輸出依存度の高さ(45%)、対日貿易では赤字であるが対中国で大幅な黒字、米国・EUに対しても黒字を計上している現状などが報告された。

(担当：畑山)

○ 会員懇談会(富山)

12月14日(水) 富山市

永原会長、犬島副会長ほか70名が参加、
・北陸新幹線の敦賀延伸、並行在来線の運営
・ものづくりの発展

をテーマに自由懇談を行い、活発な意見交換を行った。懇談後、「経営に役立つ本当のBCPとは」をテーマに昆正和氏による講演を行った。

(担当：中西)

○ 第11回高信頼システム情報交換会・北陸

12月15日(木) 金沢市

北経連と北陸先端科学技術大学院大学および北陸産業活性化センターの共催で、富士通(株) シニアディレクター 横山 耕三氏と、同シニアマネージャー 大塚 尚子氏を講師に迎え、参加者60名にて開催した。

横山氏からは、「最新クラウドコンピューティングの市場動向」と題し、クラウドビジネスの最新トレンドや活用先進事例について講演いただき、大塚氏からは、「ソーシャルクラウド 農業・医療分野への取組み」と題し、食の安全・安定供給を支援する農業クラウド、高齢化により普及が見込まれる在宅医療クラウドについて講演いただいた。

講演後のフリーディスカッションでは、クラウドの進展が地方の企業に与える影響や、実際に農業等にクラウドを導入する際の留意点などについて、活発な質疑応答がなされた。

(担当：岩田)

○ 年頭記者会見、新春経済懇談会

1月27日(金)

金沢市

北経連 永原会長は標記記者会見にて、「災害に強い国づくり」、「円高や産業の空洞化に対応した地域産業の競争力強化」を重点とした平成24年度事業活動方針を発表した。

主な内容として

「北陸新幹線の建設促進」については、大阪までの全線整備に向けた取組みの強化とともに、敦賀延伸の工期短縮に向けた取組みを新たに行う。

「北陸の広域観光推進」の重要性がますます高まることから、JRのディスティネーションキャンペーン実現に向けた取組みを新たに進めていく。

懇談会(160名出席)では、日本銀行金沢支店 北原道夫 支店長が「最近の金融経済動向」と題し、特別講演を行った。(担当:中西)

お知らせ

□ 2月24日(金)

10:00~16:30

「いしかわの里山づくりミーティング2012」

(参加無料)

石川県では、「石川県生物多様性戦略ビジョン」を策定し、多様な主体が参画する新しい里山里海づくりを推進している。

企業、都市部の住民、学生など多様な主体と里山地域が連携して、里山を未来の世代に引き継いでいくため、標記のミーティングを開催し、情報交換、ネットワークづくりを行なう。

<会場>石川県青少年総合研修センター

(金沢市常盤町212-1)

<午前:講演>

畦地履正氏(㈱四万十ドラマ 代表取締役社長)

「地域にヒト、企業を呼び込むために」

山田拓氏(㈱美ら地球 代表取締役)

「都市と田舎を橋渡しするコーディネーターの役割」

<午後:協働の里山づくりプレゼンテーション>

詳細は下記ホームページを参照

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/satoyama/index.html>

[お申込み・お問合せ先]

石川県環境部里山創成室 担当:佐南谷、山崎

TEL:076-225-1469 FAX:076-225-1479

□ 3月6日(火)

14:00~16:00

「環日本海講演会(富山市)」の開催

ANAクラウンプラザホテル富山

「市場環境等の変化著しいアジアにおけるビジネス戦略を考える」(参加料:無料)

成長著しいアジアの成長を取り込むべくアジアへの事業展開に取り組むことには、ビジネスチャンスとともにビジネスリスクが存在する。

第一部で、製造業を中心とする日本企業の海外(特に新興国市場)事業展開動向をJBICより報告、第二部では、アジア経営戦略の専門家である安積教授が、「激動するアジア経営戦略」をキーワードに、具体的な対応策について解説する。

・講師:JBIC 国際業務企画室調査課
安積 敏政氏(甲南大学経営学部教授)

・主催:北陸AJEC、JBIC西日本オフィス

・共催:北陸経済連合会

・後援:ジェトロ富山、富山商工会議所

・申込期日:2月21日

詳細は下記ホームページを参照

<http://www.hokkeiren.gr.jp/ajec/top/120306.pdf>

[お申込み・お問合せ先] 北陸AJEC(担当:畑山)

TEL:076-231-5525 Fax:076-262-8127

今後の主な活動予定

□ 2月15日(水)

北陸フォーラム

<場所:ホテルニューオータニ(東京)>

□ 2月20日(月)

三県知事との懇談会

<場所:ホテルフジタ福井>

□ 2月28日(火)

第19回北陸地域懇話会

(北陸・近畿地方整備局、北陸信越・中部運輸局との懇談会)

<場所:ボルファートとやま>

□ 3月7日(水)

中部・近畿経済産業局との懇談会

<場所:ホテル日航金沢>

□ 3月12日(月)

会員懇談会(石川)

講演会 講師:大樋年雄氏(陶芸家)

<場所:金沢都ホテル>

※ 当連合会では、新規会員を募っております。会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声をかけていただき、ご紹介を賜れば幸いです。(TEL076-232-0472)

○北経連トピックNo.101(H23.6.2発行分)より当連合会HPに掲載しております。バックナンバーのお問い合わせは中西まで。(TEL076-232-0472)

○景況などに関する会員アンケート(第26回9/22~10/5)の調査結果概要を当連合会HP「主要活動」にて掲載しております。詳細については中西まで。